

鳥取県日吉津村立日吉津小学校

(概要)

1 学校の規模（平成22年5月1日現在）

□児童数 218名 □学級数 12学級（内 特別支援学級 2学級）

2 エコスクールの事業

(1) 太陽光発電システム

①システムの概要

□名称：日吉津村立日吉津小学校 太陽光発電新技術等フィールドテスト事業

□システム種別：屋根建材一体型

□連系点：高圧一般配電線（三相3線、受電電圧6.6kV 周波数60Hz）

□連系方式：高圧連系

□設備内容：太陽光発電システム設置施設の電力会社との契約電力 60kW
太陽電池容量60kW インバータ容量60kW

②太陽電池モジュール

□種類：薄膜型多接合 100W×600枚 年間発電電力量 56,000kWh

(2) 要旨

平成21年3月屋根に太陽光発電システムが取り付けられた体育館が完成したことに伴い、学校のエコスクール化への取り組みを開始した。



(環境・エネルギー教育への活用)

平成21年度エコスクール化に伴い、4年生の総合的な学習の時間を活用して環境教育に力を入れ取り組んだ。

(1) 中国電力株式会社の出前授業(4年生 平成22年2月9日)

□電気と私たちの生活とのつながり

□発電の種類や仕組み

□地下(化石)資源と新エネルギーの開発

以上の内容について出前授業をしていただいた。パワーポイントを使った説明、実験を行いながら体験的に理解する活動を取り入れていただき、児童にとり分かりやすい学習となった。

実際に電気自動車に乗車させていただきながらガソリン車との比較説明をしていただき、児童も興味を持ちながら学習に取り組んだ。



(2) ジャスコ日吉津店エコ見学(4年生 平成22年1月28日)

総合的な学習の時間の「日吉津クリーンクリーン大作戦 ～日吉津村の環境問題について考えよう～」というテーマの学習の一環としてジャスコ日吉津店のエコ見学を行った。ジャスコという大型店で行われているエコ活動の内容、意味、生活とのつながりなどについて学習をすることで、児童のエコ活動への理解、自分にできるエコ活動を考えようという機運の高まりにつながった。

これらの学習と並行して小学校の太陽パネルの発電について村役場の方からの説明をうけその活用法を学んだり、学校の消費電力を調べる学習を行ったりした。学習のまとめとして、学校での節電を先生や友だちに呼びかけようということになり「看板づくり」「ポスターづくり」「チラシ作成配布」「放送」の4グループに分かれて活動と啓発を行った。

